
笑いとばそう

- - 登校拒否の君へ - -

作詞 / 山田博士 作曲・歌 / 宇都宮翔

一 . 水に映(うつ)る 君の顔は
いつだって 君のもの
たとえ 傷まみれでも
心は 夢まみれ
いいじゃないか 学校なんか
両手でまるめりゃ ほんの一粒(ひとつぶ)
笑いとばそう

二 . 道に映る 君の影は
いつだって 君のもの
たとえ 泥まみれでも
心は 花まみれ
いいじゃないか 友だちなんか
いつかは離れて 違う道ゆく
笑いとばそう

三 . 君が映る 君の歌は
いつだって 君のもの
たとえ 雨まみれでも
心は 春まみれ
いいじゃないか 夜空の星も
みんながそれぞれ 一人輝く
笑いとばそう

繰り返し

山田より：君よ、死ぬな。君よ、生きるんだ。たとえ這ってでも生き抜くのだ。いじめ？なんだそんなもの。水に映(うつ)る君の顔はいつだって君のものじゃないか。世界に君は一人しかいない。学校なんかほんの一粒。君よ、笑いとばそうよ、君よ。